

糸ひら

URL	http://hdl.handle.net/10114/4973
-----	---

冬
江
花

14

次

意とるるをえんくわねんとい
 ふは、同 なるをえんくわねんといふ

傳之我里之教をふまへて

$$\frac{L}{2}$$

其の立派のなり
 猪をうけりて海

何處かへて居るを知らずとける

うめれそのみきつしんてし書

の里れふとくす我うつ西の川ふそ
かりく ^{いかな} いろそれをのつ海に
あれてるき月日か ^し 龍たぬふ
のひさいふそらぬれそいさ
一き二やれそらぬいひらぬれそ
ふあうみくうそんふれそん

ふはのつてうあしづらあれそ
ふそ ^{トウ} かんらんぬれそんふれそ
のふふそれて ^{エウ} かんぬらぬそ
のふれそあれ海あれつ西の川
てふそふれそふふそん
そふれそふそいあつそふそ

[illegible]

尸をうつるにやうな
 くのふくといはれりて
 作はつて四の事、平政十
 ありし、権原平三ひと
 ひすゑ、おとしそ、梅
 一、おつて、船よりさす

やうにうゑのさふのさふにや
そり^由町にさふのさふのさふ
さふは丁のつりまのさふのさふ
さふのさふのさふのさふのさふ
田のさふのさふのさふのさふ
ゆりまのさふのさふのさふのさふ

さふのさふのさふのさふのさふ
ゆりまのさふのさふのさふのさふ
さふのさふのさふのさふのさふ
さふのさふのさふのさふのさふ
さふのさふのさふのさふのさふ
さふのさふのさふのさふのさふ
さふのさふのさふのさふのさふ
さふのさふのさふのさふのさふ

いづれ君のちりへし移るを
おもひてはけりきとけりき
そふくへておもひし
ふきよぬのちりき
くひにけりき
おもひてはけりき

おもひてはけりき
おもひてはけりき
おもひてはけりき
おもひてはけりき
おもひてはけりき
おもひてはけりき
おもひてはけりき
おもひてはけりき

7
いふとすまふふらんぬれあはれ
かきれせあおまじらんせよあひや
あふふまはあまらうけりきふぬ
とちあひて 玉城をくるといふ
そ ぐとえんさう ふみとあり
あふふみれ けふうり 上清 ころん

いふとあひりてえんぬうらや
四川のばとてあまをくくし里み
いふふあはれふりきとくしりぬ
あふふあふあふあふくくくく
あふふあふあふあふくくくく
あふふあふあふあふくくくく
あふふあふあふあふくくくく
あふふあふあふあふくくくく
あふふあふあふあふくくくく
あふふあふあふあふくくくく

いふなりとけすも、いふなりとけ
いふなりとけすも、いふなりとけ
いふなりとけすも、いふなりとけ
いふなりとけすも、いふなりとけ
いふなりとけすも、いふなりとけ
いふなりとけすも、いふなりとけ
いふなりとけすも、いふなりとけ
いふなりとけすも、いふなりとけ
いふなりとけすも、いふなりとけ

江戸之巻

九月十日

新入

信



